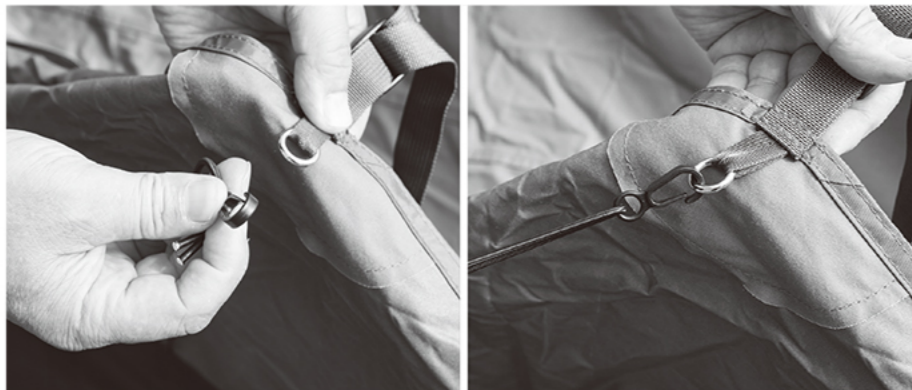


フライの中央に付いているリングに、プラスチックフックを引っ掛けます。



フライの各テープをベグダウンし、テンションを掛けます。



フライの四隅部分にあるゴムを写真の様にベグダウンします。



5 張網を張って完成です



セット内容

- テント本体
- ポール×2
- スチール製ベグ×22
- 張り綱×8
- 収納ケース
- 取扱説明書(本書)×1

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避して下さい。

注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。特にお子様が居る場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業して下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は褪色や生地劣化が進み短期間で製品寿命となる場合があります。
- 砂地や河原など付属のベグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のベグをご用意下さい。
- 地面に石や炭等があれば必ず取り除いてください。石は傷の原因となり、炭は生地に黒い筋をつけてしまう恐れがございます。
- 怪我の恐れがありますので必ず手袋をして設営してください。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地劣化をはやめます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

発売元

株式会社カンセキ

〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

MADE IN CHINA



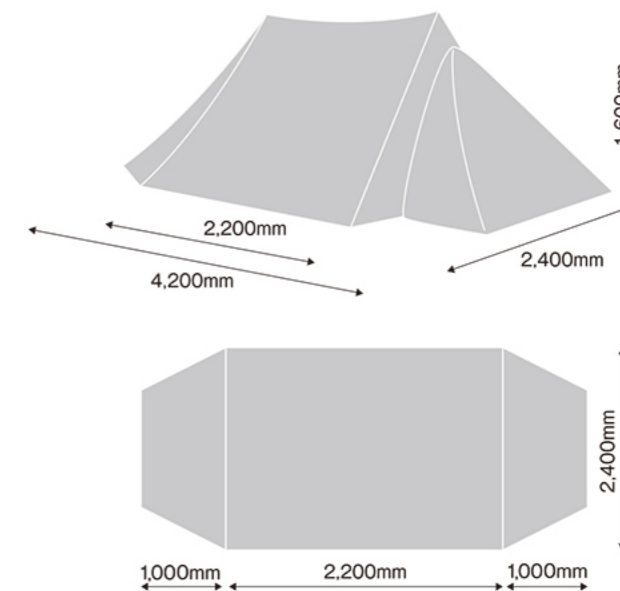
TWO PEAKS CABIN

TENT

TM-200167
取扱説明書



製品サイズ



SPEC

- 品番 / TM-200167
- 品名 / TWO PEAKS CABIN
- 素材 / フライシート: ポリエステル/コットン混紡生地(TC) (PUコーティング・撥水加工)
インナーフロア: ポリエステルオックス210D (PUコーティング・撥水加工)
インナーウォール: ポリエステルタフタ68D (PUコーティング・撥水加工)
メッシュ: ポリエステルメッシュ75D
- 耐水圧 / インナーフロア: 1,500mm
- 組立サイズ / (約)2,350 × 2,650 × 1,600(高)mm
インナーテント: (約)2,200/4,200 × 2,400 × 1,520(高)mm
- 総重量 / 総重量: (約)8.64kg (ポール/ベグ/張り綱/収納ケース含む)
フライシート: (約)3.03kg
インナーテント: (約)4.7kg
ポール: (約)590g
収納ケース: (約)220g
- 同梱物 / ポール×2、スチール製ベグ×22、張り綱×8、収納ケース

1 設営前の確認

- ・セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
- ・必ず手袋をして組み立ててください。怪我をする恐れがございます。
- ・気象条件、地面の状況、設営の向きを考慮して設営場所を決定します。

2 本体を広げます

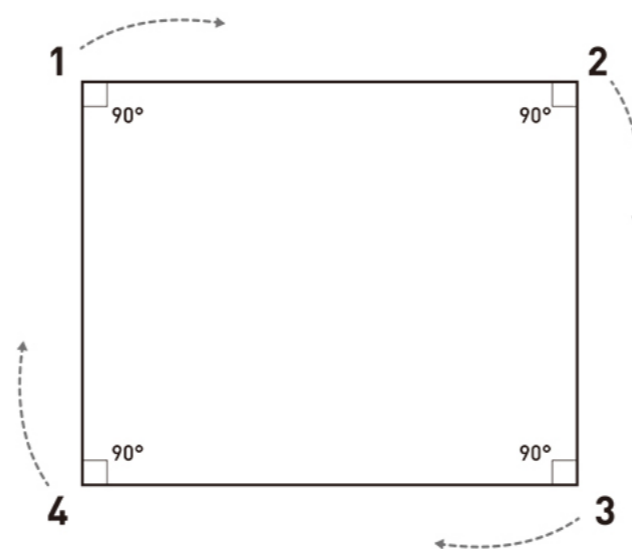
横の細長いメッシュがついてる面が横となります。



四隅をペグダウンします。
この際きれいな長方形になるようにするのがポイントです。
出来るだけテンションをかけながらペグダウンしてください。



必ず四隅の角を90度にしてください。
角が90度になるよう、時計回りの順番でペグダウンするときれいに張れます。



3 ポールをセットします

写真の様にポールをセットしたら「テント本体」に結んであるアルミポールに差し込んでください。



ポールセット後、前室を写真の様にペグダウンします。
後室も同じ様にペグダウンしてください。



4 フライシートをセットします

フライを被せたらテント本体の四隅にあるバックルにセットします。



テント本体の真横中央に付いているゴムを、フライシートに取り付けます

